

県連ニュース

2022年2月 NO-535号



『百名山 伯耆大山』

滋賀県勤労者山岳連盟

2022年 2月号 目次

巻頭言	3
報告	
第9回理事会報告	4
近畿プロ救助隊搬出講習会第一回打合せ	7
投稿	
自然保護活動報告	8
ぐうたら会長のつぶやき	10
2—4月 行事予定表	11

表紙の写真：『百名山 伯耆大山 2022.01.09』

撮影者：彷徨倶楽部 本田宣道氏

巻頭言

シャクナゲ遡行クラブ 太田 理

昨年の県連総会の時点では、冬までに搬出訓練を実施しようと考えていましたが、新型コロナの感染拡大が心配で、計画さえできませんでした。県連の理事を退き、訓練の担当も交替して、ずいぶんと年月が過ぎ、苦勞して覚えたロープワークについても、記憶がいまいになった部分もあるように思われます。またブランクの間に、新しい器具や、セットの形が変わっていることもあるでしょう。しかし大切にすべき注意点のほとんどは、常に基本の中にあって、作業で言えばロープで編んだ担架の製作やループを活用した背負いの態勢など、繰り返し練習することで、搬出の要点を覚えられると考えます。特に、訓練に参加した経験のない初心者は、形を見るだけでも意味があると思われます。

実際に救助活動を経験することは少ないでしょうが、この場合はこうする、この場合ではこうする。人数や装備は足りているか、所要時間は大丈夫か。そういう計算が出来るようになることで、パニックを防げるのではないのでしょうか。

けが人を安全地帯に移動させたり、麓へ下山させたりする搬出作業は心肺蘇生法や止血法の学習とは別物で、現地の地形や状況に合わせて活動する必要があります。クライミングの器具も多用しますが、作業内容は全然違います。クライミングができるから、搬出作業も見様見真似で出来ると思うのは甘いのではないのでしょうか。

訓練は、正しい手順を身に着ける目的と別に、技術の伝承という側面もあります。何事もそうですが、一度廃れると再現は非常に難しい。今、訓練を再開させるのは、基本からやり直す意味で、ちょうど良い時期なのかも知れません。

今回、なぜことさらに訓練の必要性を記しているかということ、実は理由があって、先月、近くの消防署でレスキュー隊員の訓練を見ていて、気づいた事があったからです。けが人を乗せて運ぶアルミパイプ製の担架を、吊り上げ作業している様子を目にしました。若い隊員がほとんどで、指導者がいたのかどうかわかりませんが、船状の担架を縦に吊っていたのです。主に吊り上げの支点到に工夫している様子でしたが、もちろん、けが人を乗せていると仮定すれば、船は水平を維持しなければなりません。また別の日は、上りのチロリアンブリッジを練習していました。荷重が掛ると索道となるロープが、くの字に曲がり、下りの作業でも大変なのに、上りのセットとなると、最終の取り込み作業が、無事に完了できるか不安になります。

間違った形での練習は、その形が正しいと思い込んでしまっ、逆効果になりかねません。プロの消防士でも、そのような事ですから、アマチュアの山岳会会員はなおさら、練習の機会を捕らえて、「そのやり方はないよ」とか「もっと早く出来るやり方はないのか」とか「もっと少ない人数で、楽に動かせないか」とか、失敗を繰り返して、自分で気づくことが大切です。

次年度は、もう少しコロナも収まって、訓練が可能になることを期待したいと思います。

<報告>

2021年度 第9回 理事会(ZOOM併用) 議事録

日時 2022年1月12日(水) PM7:00～8:30 明日都浜大津1F フリースペース

- 出席者 中島・池田・古川・田中・村田・宮内
- 欠席 友永(近畿ブロック救助隊会議出席、大阪)
- ZOOM参加 山元・川口・平山・川嶋

議題

1. 3/6 第46回定期総会 議案書 活動報告・活動計画案について検討

組織部・教育・遭対部・自然保護部・財政部を検討、確認した。次回1/26に機関紙部、HPを検討する。

○清掃登山の日程について

6月第一日曜の6月5日は第72回全国植樹祭が滋賀県で開催されるため、一週間前の5/29日のみの実施とする。

○組織部とHPと連動について

宮内) 会員拡大を最優先の活動とする必要がある。HPに関して 組織部が「HPの充実した内容発信が必要」とあるが、各会の協力なしではできない。

例として、各会問い合わせがあれば体験山行が出来るようになっているが、オープンではない。案として、県連ニュースの行事予定表をHPにアップできないだろうか

村田) 会の事情もあり、体験山行が出来ない場合もある。

宮内) 問い合わせがあれば、各会の対応に任せるが、リーダー判断に任せるのではなく、会として協力する体制を取ってほしい。

宮内) 組織部の活動計画案で交流山行もHPにアップして、一般参加型にする方向にしたい。組織部の事業計画案に明記する。

宮内) 教育遭対部の活動計画案にある単独会では難しい講習会・救助訓練を計画するとある。

決定) それについては、CSS谷内氏から提案の「2022年度初級登山教室実施要項」を教育遭対部が主体窓口になって実施する方向で谷内氏と協議する。

講師は、各会に要請して願います。

宮内) 組織部の計画案に記載があるように、若者に限らず、団体、組織に入るのを嫌う傾向があるため、会員が増えないのかとも思うが。山岳会に入るメリットをアピールする必要があるようにも思う。各会で教育するのが基本ではあるが、入会の勧めとして、登山知識と技術向上のための座学教室を年間通して、月一回程度実施出来ないか検討したい。

決定) CSSから提案されている教室と協力して座学と実技を分けた方法で出来ないか、教育遭対部はCSS谷内氏と上記と含め遭対部で検討する。

田中) 現段階での予算執行状況から昨年よりも更に活動が出来ていないので、多額の繰越金が出る。会員拡大のために一般紙「京都新聞」に折込チラシを入れてはどうかと思うが、何か検討してはどうか。

池田) 以前「赤旗日曜版」に草津市・大津市に入れたが、その効果の分析はしていない。

山元) 対象年齢をどう絞るかに関係すると思う。60代前後はチラシを見るだろうか。それよりも、「市町村の広報紙」を利用する方が良いと思う。

宮内) 折込チラシ問合せ・勧誘効果があるとは思えない。地道にイベント、講習会を実施して、市町村の広報紙や地域情報誌に記事を掲載してもらう方が効果あるように思う。

繰越金の使い道に関して

1. 一般紙に折込チラシを入れる場合 地域・部数 経費を調べる
2. HPを専門家に依頼した場合 新規HPの経費、月々の管理費
マニュアルがあれば管理が素人(会員)でも可能なHPにできるか 調べる。
3. 会に還元(払い戻し) 単年度会計と考えるなら、会への還元が良い

次回検討課題として一般募集をするので、早急に決める必要がある。

2. 3/6 講習会(総会当日午前中)の内容に関して、内容についての提案をお願いしたい。

タイトル「安全登山の講習会」(案)

内容「ハイキングの楽しさ」 仲間と登る楽しさ、服装・登山靴・持ち物など

「テント泊の楽しさ」 縦走・ベースキャンプ泊・

「読図は、面白い」 GPSと地図の併用

「スキルアップには」 岩稜・岩登り・沢登り・ロープワークを経験者から学ぶ

講師案 山友会(友永・金原) 雪稜会() 岳友会() 彷徨()

3.各部からの報告

機関誌部・・・県連ニュース2月号(1/15ㄮ切)

○リレーエッセイ(シャクナゲ) 表紙写真 (彷徨:受領済み)

○その他 投稿1件(自然活動報告として、滋賀山友会・倉内)

自然保護部・・・10/11 赤坂山実施済(報告未提出) 11/23(実施の報告を)と3月予定

組織部・・・

○11月末の会員数

山友会 57/57 岳友会 33/33 雪稜会 44/41、ちごゆり 15/16、彷徨 10/10、シャクナゲ 5/5
(男 29+女 28) (19+14) (25+19) (8+7) (6+4) (3+2)

合計 164/162 (2021.11/2021.10)

○12月末の会員数 変更があれば訂正お願いします

山友会 59/57 岳友会 33/33 雪稜会 44/44、ちごゆり 15/16、彷徨 10/10、シャクナゲ 5/5
(男 29+女 30) (19+14) (25+19) (8+7) (6+4) (3+2)

合計 166/164 (2021.12/2021.11)

財政部……理事会交通費一括請求(1/26分も含めて)を1/26の理事会ですること。

教育遭対部……

4. 県連保管の装備について(覚書)

貸出装備として考えられるもの 雪山(ゾンデ 6・ビーコン 4・シャベル 2)

スノーシュー3 輪かん 3 ハーネス カラビナ

総会に持参するもの 選別して廃棄処分 ロープ類 テント6人用2張 ターフ他

5. 今後の理事会予定等

12月 理事会休会 総会資料作成

昨年データを11月末に送信。活動報告と活動案を12/20までに宮内まで返信。

1月 1/12水曜 1/26水曜 理事会(ZOOM併用理事会) 開催。検討会議

2月 日 会計監査

2月16日 第2回代表者会議 総会資料の最終案をまとめる。明日都浜大津 大会議室

3月6日 第46回定期総会 大津市ふれあいプラザ 午後～

同日 3回目「安全登山の講習会」内容未定(会員拡大につながる内容を検討) 午前中
前回までの経緯 (全国連盟の安全対策基金申請の内予算3万円)

1回目 2020年10月11日(コロナ感染のため、3月総会当日予定が延長に)

内容 1.山靴と歩き方 2.ザックの選び方とパッキング

3.服装について 4.ペース配分と休憩

2回目 2021年3月7日 総会当日午前中を活用

「概念図を作ろう」(コロナ禍のため会員向けに):

6. 全国連盟他の会議予定等の連絡事項

○2022年2月19日～20 第35回全国連盟定期総会 (友永会長出席予定)

○近畿ブロック搬出講習会(4/3岩のみ実施 10人程度、先着順) 各会希望者に事前連絡を

次回 1月26日(水) 第10回理事会(ZOOM併用) 主に議案書検討会議

19:00～20:30 明日都浜大津 フリースペース

<報告>

近畿プロ救助隊搬出講習会第一回打合せ

■日時 2022年1月12日(水) 19:30～ ■場所 大阪府連事務所

■出席 滋賀(友永)、京都(欠席)、大阪(松本・西村)、奈良(水田・永田)、和歌山(久保・今井)、兵庫(川口)

■議題

(1) 講習会実施の可否について

①決定事項

- ・実施を前提に準備を行う。
- ・中止の条件は他府県への移動自粛要請、蔓延防止処置、緊急事態宣言、それに準じる状況の場合
- ・実施の最終判断 3/14(月)の打合せで決定する。
- ・大阪でチラシを作成し近プロメールで配信し、各府県連で募集を開始する。
- ・定員制で先着順 大阪が集計
- ・申込期限 3/13(日)

②意見

- ・やめた方が良いと言う意見が多かった。
- ・ハイキング講習会は密になる。
- ・講習会を実施する方向で考えている。
- ・個人的には行きたい。準備は進めてもいいのではないかな。
- ・せっかく続けてきた事なので、このまま終わってしまわないような範囲で小規模でも開催してはどうか。
- ・京都が不参加で講習会として実施できるのか。
- ・奈良は小規模で開催した。広域でたくさん募集するのは難しい。
- ・実施するにしても京都はコロナ感染拡大を考慮して救助隊としては不参加。実施する場合は案内を会員に周知すると共に参加者を集約する。
- ・蔓延防止処置、緊急事態宣言発令の場合は講習会は中止したほうがよい。
- ・蔓延防止処置、緊急事態宣言発令が発令されてなくても、現状では講習会の規模縮小が無難。

(2) 開催する場合の実施日

- ・2022年4月3日(日)

(3) 開催の規模

①決定事項

- ・岩(初級) 10名程度
- ・セルフレスキュー 10名程度
- ・岩(経験者)は実施するか否か大阪で検討する。1/20までに回答。
- ・ハイキング、尾根搬出は実施しない。

②意見

- ・ハイキング講習会を実施するのであれば規模を縮小したい。
- ・ハイキングは無し、岩だけ実施してはどうか？
- ・実施するなら各会、県連単位で出来ない岩やセルフレスキューを実施してほしい。
- ・密にならないような開催方法が必要。
- ・ハイキング、尾根搬出は参加者同士の接触機会が多く密になる。

(4)各府連の担当

①決定事項

- ・岩(初級) 兵庫県連
- ・セルフレスキュー 大阪府連
- ・岩(経験者) 大阪府連(検討中)

<自然保護活動報告>

「美浜・新庄風力発電計画見直しを求める要望書提出」までの経過

県連ニュース(2021年8月号)に投稿しました「風力発電計画のストップにご協力を!」のその後の経過報告をさせていただきます。2021年9月5日には、ホームページで一般参加も呼び掛けて、交流山行・観察会「野坂山地・黒谷西尾根」を計画しましたが、残念ながら台風の通過後ということもあり、実施出来ませんでした。来期に改めて実施するとして延期させていただきました。

2021年11月30日に福井県、美浜町、敦賀市、(株)グリーンパワーインベストメントに要望書を提出しました。それまでの経過を皆様にご報告いたします。

要望書提出までの経緯

(赤字・意見書、要望書、Change.org 関係)(青字・地元との話し合い)

2020年

5月 グリーンパワーインベストメントの(仮称)美浜・新庄風力発電計画が動き始める。

9.20 甲森谷～庄部谷山(4人)を歩いた時、同行者から風力発電計画により尾根のブナ林が伐採されることを聞いた。

10.15 庄部谷山(3人)・・・山頂で小浜山の会の人から反対の動きがあることを聞いた。

11.2 庄部谷山観察会下見(4人)・・・伐られる前に見ておこうと山友会で計画。

11.8 庄部谷山 観察会①(17人)

風況観測塔建設のために、根回り3mを超えるブナが切られていた。

2021年

2.7. 新庄乗越付近まで(2人)伐採予定尾根までのルート探し①

2.11. ・726.9P ～芦谷山(5人)・・・雪の中・726.9Pから芦谷山までのブナ巨木の計測

3.14. 新庄乗越付近まで(2人)伐採予定尾根までのルート探し②

2月～3月 滋賀山友会、滋賀県山岳連盟各会、栃巨木保存会などのメンバーから、福井県知事、美浜町長、敦賀市長、GPIに、(仮称)美浜・新庄風力発電計画見直しを求める意見書を提出

*** 3.3 日本自然保護協会が(株)グリーンパワーインベストメントに対して環境影響評価方法書に関する意見書を提出

4.8 ・806～・866(芦谷山)(4人)ブナ巨木計測

4.25 庄部谷山 観察会②(13人)・・・806～観測塔、巨木計測も兼ねる

5.2～5.3 (3人)ブナ巨木計測

- ・661～・806～風力計測用塔付近～
- ・806～866(芦谷山)付近
- ・庄部谷南尾根～庄部谷山
- ・庄部谷山北尾根～・772
- ・庄部谷山南西尾根～・583(黒谷山)

7.2 林道工事状況観察、風況観測塔～計画予定ルート 5人(自然保護協会 若松氏同行)

7.3 Change.orgの立ち上げ

7.13 ブナ巨木の計測・661 南の鞍部(新庄乗越)～・806～風況観測塔～～標高 850mピーク

7.19『森と暮らすどんぐり倶楽部』で、美浜町議員の松下照幸氏と事業者の GPI の社員 2 名の話を聞いた。(滋賀山友会 2 人、日本熊森協会(3 人))

7.31 風況観測塔～芦谷山(3 人)・山中で GPI 地元社員の牧野氏(他1人)と話す。

8.7 新庄区開発センタで、区長 高木和男さんと区長代理(次年度区長)高木剛さんから話を聞いた。

9.5 黒谷西尾根、次回観察会下見(3 人)

9.5 Change.orgの署名が1万人を突破

9月 低周波被害について高木区長と電話で話し、資料を送付した。

9月～10月 要望書提出に向けて資料の整理を進める。

11.30. 福井県、美浜町、敦賀市、(株)グリーンパワーインベストメントに要望書提出。

福井県庁記者クラブで記者会見。→福井新聞、県民福井(中日新聞)に記事掲載。

2022 年度の活動予定

- 滋賀山友会、熊森滋賀県支部、滋賀県勤労者山岳連盟共催第3回観察会(黒谷西尾根)の実施
- 観察会の企画・講師と一緒にブナ林を歩き、稀少種などのデータ集めをする。
- 美浜町へ、再度意見書を提出する。
- グリーンパワーインベストメントに対し、再度質問状を提出する。

報告・滋賀山友会 倉内光代



「 ぶな巨木計測中の風景 」

ぐうたら会長のつぶやき

会長 友永芳和

2022 年のお正月はいかがお過ごしでしたか。私は音羽山で初日を見た後は、3 日間とも全日本駅伝、箱根駅伝をビール片手には見て過ごしました。

一度は収まりかけたコロナもオミクロン株なる変種が現れて、またまた感染が大変な勢いで再拡大し始めました。幸い感染力は強いが重症化リスクは少ないと言われていています。相変わらずコロナの終息が見通せない状態が続いています。コロナウィルスがゼロになることはないと思います。インフルエンザと同じように上手にコロナに付き合っていきましょう。今まで以上に感染対策をしっかりしていきましょう。

新年号でも書きましたが、いつまでも後ろ向きになってはいけないと思います。2022 年は前向きに様々な活動をして反省する一年にして行ければと思います。初級登山教室などの案も出てきました。検討して実施していきたいと思います。当然、県連だけではできません。皆さんの会から講師をだしていただき、参加者をたくさん募っていただきたいと思います。

このところ初夢は、岩場で落下したり、雪に埋もれて身動きが取れなくなったりとあまり良い夢はみれなかったのですが、今年はなかなか良い初夢が見れて幸先が良いと思っていたのですが、2 日の朝に起きようとして腰を痛めてしまいました。シップ薬を張りまくって過ごしたのですが「禍福はあざなえる縄のごとし」とか、いい夢を見た後に早速災いが降りかかってしまいました。

先日新聞の川柳欄に「メモすればふっと緩みぬ前頭葉」の句が掲載されていました。最近は何んなことを忘れる事が多くて、忘れてはいけない大切な事はメモしているのですが、必要になって探すとメモそのものがどこにあるか判らなくなっています。大学受験の話題が多いのですが、新聞に掲載されてある問題そのものがチンプンカンプンで理解不能です。私もそれなりに若い頃は秀才だったのですが、今は小学生の問題も解けなくなっています。あまりにも人生が長くなって覚えなくてもよい無駄な事を覚えすぎてしまったのでしょうか。先日も書いたのですが、昔買った英会話のテープを聞きながら勉強？しているのですが、全然前に進みません。レッスン1を終えて、レッスン2を始めると、レッスン1の大半が記憶から消えてしまいます。もう一度始めからやり直しです。それでもボケ防止にはなっているのでしょうか。

話は飛びますが、最近是将棋の藤井さんの話題で持ちきりです。私も山登りを始める前の短い期間だったのですが、将棋に熱中したことがあります。戸畑駅の裏に「三崎将棋教室」があって、ある時そこに行ったのですが、案内を乞うとよぼよぼのジイサンが出てきました。将棋が指せるのかと心配したのですが、ものすごく強くて飛車角落ちどころか、桂馬と香も落とした6枚落ちでも勝てませんでした。会社でもそこそこ強かったのですが、上には上がいるもんだと思い「ジイサン強いネ」と言ったら、「弱かったら将棋教室なんか開けない」と言われました。筋が良いとお世辞？を言われたので2年ほど通って、飛車角落ちでそこそこ勝負できるようになりました。三崎さんは手をそうとう抜いていたと思います。そうこうするうちに山登りを始めたので疎遠になってしまいました。しばらくしてその方が亡くなったと聞きました。三崎さんと言う方は、九州でも1、2を争うセミプロで最盛期には、ヒフミン(加藤一二三さん)にも将棋を教えていたと聞いてびっくりしました。そんなに強い人に教えてもらったのに、全然強くならなくて申し訳ないと思いました。もともと素質がなかったんですネ。今頃になって山登りをやってなかったら、そのまま将棋を続けていたのかなと思うようになりました。続けていても下手の横好き程度だったと思うのですが。そういう意味では山登りのほうが向いていたのですネ。

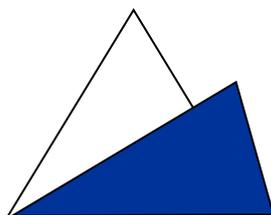
2～4月 行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
	5	山スキー教室(スキーネット)大日が岳		6	干支山行「虎御前山」	山友
	10-13	雪山基礎講座2022(3)(CSS)		6	湖北・土蔵岳/スノーハイク	岳友
		中央アルプス・木曾駒ヶ岳				
	11-13	乗鞍高原ゲレンデ&山スキー(スキーネット)		13	綿向山(樹氷ハイク)	ちご
	16	代表者会議(明日都浜大津)		13	大谷山	雪稜
2			2	19	六甲・七兵衛山	雪稜
				19-20	茶野岳～御池岳	岳友
	18-20	雪山基礎講座2022(3)(CSS)		20	十二坊(岩根山)～善水寺	山友
		中央アルプス・南木曾岳		20	第43回定期総会	雪稜
	18-23	北海道ゲレンデ・山スキー(スキーネット)				
				26	岩湧山(ダイトレ)	彷徨
				23	猪子山	ちご
				5	取立山	岳友
	6	第46回定期総会PM		5	ホッケ山	彷徨
		講習会 AM		12-13	越前大日山～加賀大日山	彷徨
		(大津ふれあいプラザ)		13	梅花見	ちご
	11-13	妙高前山・佐渡山スキー(スキーネット)		13	養老山	雪稜
3	18-22	北海道十勝岳・旭岳山スキー(スキーネット)	3			
				20	鍋尻山/福寿草	岳友
				27	湖南アルプス	雪稜
				27	比良山	ちご
	25-27	妙高ゲレンデスキー(スキーネット)		31	文珠山	雪稜
				2	沖島山花見山行	彷徨
				3	第51回定期総会	山友
				3	堅田～本桜～仰木	雪稜
				3	京～近江のお花見	岳友
				3	お花見(桜)	ちご
4	16	仮称・初級登山教室	4	9-10	越前大日山～加賀大日山	彷徨
		(クライミング入門または読図)		17	大御影山～三重獄岳	岳友
	23	仮称・初級登山教室		17	比良・比叡トレイル	彷徨
		(クライミング入門または読図)		24	湖東三山	ちご
				29	八ヶ峰	雪稜
	29-2	八甲田山山スキー(スキーネット)				

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀



2022年3月号の原稿は、2月15日〆切です。

原稿の投稿先は 古川 tfurukawa@dj8.so-net.ne.jp

村田 k-hiyake@hera.eonet.ne.jp

用紙サイズは A4、フォントは本文 11~12、タイトル 14~16、

余白は上下左右 19mmとし、

使用する写真は 200KB 以内としてください。

皆様のご協力をお願いいたします。

『県連ニュース2022年2月 NO.535号』

発行日：2022年1月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

〒520-0047

Email shigarosan@gmail.com

大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F

ゆうちょ銀行(店名418)

大津市市民活動センタースモールオフィス内

普通 0239956

メールボックス NO13

<http://shigarousan.jimdo.com/>

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 古川 哲郎 村田 啓二